



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語	「奉仕による成長」
アジア会長標語	「無私の奉仕で輝く未来へ」
西日本区理事標語	「ベクトルを合わせ、地域と共に活動を」
中部部長標語	「ワイズライフを楽しみましょう 例会を潤いの場に・・・」
クラブ会長標語	「Lets get together and have fun」

2003年1月号

＜今月の聖句＞

あなたの重荷を主にゆだねよ 主はあなたを支えてくださる。主は従うものを支え とこしえに動揺しないように計らってくださる。

詩編 55・23

例会出欠・遅刻の連絡は「ご出欠連絡書」によりお願いします

2003年1月例会ご案内

◎第一例会

名古屋地区ワイズ合同例会

と き : 1月17日(金)
 ところ : ローズコートホテル
 (旧プラセオ名古屋)

詳細な場所は会長からのメールをご参照ください。

時 間 : PM6:00 受付開始
 PM6:30 点鐘
 会 費 : 8,000 円

◎第二例会

と き : 1月23日(木)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : PM7:00～

◎その他

ファミリースキー

と き : 1月11日(土) 12(日)
 ところ : 爺ヶ岳スキー場

12月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(12月)	
	在 席 者	18名	第 1 例 会	16名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
	例会出席者	18名	第 2 例 会	15名	当 月・現 金		感 謝 ファンド	
当月出席率	72.2%	部 会 他	名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

2003年の幕開け



「2003年初日の出」(坂倉 作)

波乱の2002年も幕を閉じました。さあ、新たな年の始まりです。メンバー各位の想い(抱負)を語っていただいた代表の一言集です。

.....

私は昨年事故で車椅子生活になった訳ですが、生活は一転してかわりました。日常生活はもちろん、仕事面で出来る事の制限も大変多くなり不慣れた生活となりました。しかしながら身障者から見て優遇された税制面など、いろいろなハンディーキャップを克服するための支援策なども見えてきました。

これからは今までの仕事はもちろん、身障者になってわかった知識を生かし、身障者や高齢者の立場に立ち、家の事、車の事、制度の事、車椅子の事等総合にアドバイスを行ってゆく、バリアフリーアドバイザーとしても活動を行なっていく事としました。バリアフリーアドバイザーは設計事務所部門を窓口として行っていきますので、どんな活動を私がしていくかを皆さんで見守って下さい。今年もよろしくお願いします。

阿部

さて、新年の抱負ですが、プロ野球選手がよく目標をきかれると3割30本30ホームと答えますが、小生の場合は3割30回30万を目標にしたいと思います。何かと言うと的中率3割以上、万馬券の的中回数30回以上、1ヶ月の配当30万円以上ということです。今年も金杯から1年が始まります。GOOD LUCK!

佐々木

グランパスに入会をして4ヶ月ですが、このクラブの温かさや元気の良さに感謝しております。来年はさらに、このワイズ活動への理解と協力に努力したいと思います。私生活では・・・今年も「筋肉質」でいたい(笑)です。

鈴木

年々体力の衰えを感じてきました。今年も体力をつけたいと思っています。若い方々に何事にも精一杯ついていきます。 よろしく!

早川

佐藤会長の主席秘書として今年も残りの例会を支えたいと思いますので、ワイズメンバーの方々ヨロシクお願いします。

また年齢を重ねて参りましたので、それなりの思考と行動ができるよう心がけたいと思います。

吉田正

昨年1年を振り返ってグランパスに想うこと

10周年が無事に終わり、アツという間の1年がやっと過ぎたという感じの1年でした。昨年一番残念なことは、クラブのメンバーが少なくなってしまったことです。

新年にあたってグランパスに想うこと

あけましておめでとうございます。昨年は色々お世話になりました。今年もよろしくお願ひいたします。

今年グランパスに想うことは……………!! 去年少なくなったメンバーを増やしたい! ためにあれして、これして、あ～して、こ～して、あ～やって、と考えていると、又アツという間の1年が過ぎそうです。

坂倉

あけましておめでとうございます。

10周年も終わり、新しい出発が始まります。グランパスも外に向けて本当に何が出来るか、あらためて見つめ直す時期が来ています。視野の狭い仲良しクラブだけでは、クラブはますます崩壊に向かいます。夢を見つけ、ベクトルをあわせて今年を進みましょう。

服部

今年こそはと思いつつ何年経ったことか。何のことかって?、何かにつけて全てです。だから「今年こそは」今年からやめることにしました。気長にやろうよ。ゆっくり進もうよ。それが長続き(継続)の秘訣かな。でも今年こそはグランパスのHP造らねば……………

荒川

9回チャリティーランを終えて

実行委員長 服部庄三

11月9日、明け方の嵐のような風雨もやみ、開催を祝福するような秋晴れの下、名城公園において第9回チャリティーランが行われました。障害やハンディーキャップを持つ子供達を支援する資金を



集めるため、毎年行われるプログラムで名古屋では今年で9回目となります。この催しも東京に始まり全国に広がる運動となりましたが、本年はネスレ・ジャパン様の全面的なバックアップを頂き、例年に増して盛り上がったイベントとなりました。そのご支援により、チーム数も昨年よりも10チーム多い47チームが参加、YMCAに日頃集う若者達が楽しく走ることができました。昨年からは個人参加の宣言タイムレースも小学生から80歳まで、北は青森から南は九州からの出場と、幅広い参加があり、盛り上がりを見せました。



今回も走ったぜ！（松原兄）

今年も「ずんど鼓」の太鼓のオープニングにはじまり、聴覚障害児キャンプ「チャリソン・ラブキャンプ」の活動報告と感謝があり、このプログラムの意義を再認識させられました。レースも全員が完走することが出来、無事終了したことは感謝に耐えません。第2部のラッフル抽選会ではご提供いただいた賞品の数々が会を盛り上げたこともご報告いたします。



最後に今年も200万円を越す支援金を名古屋および全国のハンディーキャップを持つ子供たちに送ることが出来ました。このプログラムの準備から運営にたずさわってくださった方々、レース参加の方々、そして物心ともにご支援をいただい

た方々すべてに、心から感謝し御礼申し上げます。ありがとうございました。

(名古屋青年12月号より)

グランパスより、チーム支援ときしめんの給食支援ありがとうございました。 服部

<http://www.ymcajapan.org/nagoya/jp/charirun.html>

フィリピンワークキャンプ フェスティバル

開催月日：2002年11月23日

開催場所：不二パークホテル

<http://www2.starcat.ne.jp/~mint/PWC/>



何はともあれ無事開催することができ、よかったです。私自身久しぶりに会えた元キャンパーとも話しができ、又名古屋YMCAのワークキャンプへの想い等を感じる事が出来ました。



歴代団長の挨拶

残念ながら平成15年春のワークキャンプは中止になりましたが、これからもグランパスが支援を

続けていくのであればフェスティバルの反省会をはやく行い今後の方針を決めていかなければと思います。

坂倉 洋



トリオ de グランパスの演奏

グランパス 10 周年記念例会

開催月日：2002年12月1日

開催場所：百楽酒場（ガスビル）

グランパスの歴史は記念CDを参照



参加されたみなさんと記念写真

みなさん 10 周年記念例会及び OB 会大変ご苦勞様でした。皆さんのおかげで両会共素晴らしい催しができました。私の個人的な留守の間も皆さんで企画を進めて頂いておられた事に感謝致します。

さて、これまでの経緯と、これからの事を確認の意味でお話ししておきたいと思います。2年前私が会長になった際年間プログラムを考える段階で、グランパスらしいプログラムがない事に気づきました。クラブ内を見渡しても日本区大会以来、皆もちぐはぐになっていたと思います。当初はクラブで何が出来るかを考えましたが、私の会長の時には到底今の状況を急激に変えること

は難しく考えられました。そこで次期及び次々期会長予定者を決めさせて頂いた上で、グランパスらしいプログラムのスタートとする事を目標に置き活動をスタートさせました。



阿部実行委員長の挨拶

当初は根ノ上キャンプ場再生を計画いたしました。が諸般の事情から根ノ上キャンプ場再生をあきらめ、フィリピンワークキャンプ支援に落ち着いた訳ですが、第2例会等をそのら議論の場にあて、お互いが議論を進めていく間で各人の役割をはたして頂いた事は実行委員長として大変ありがたかったです。その結果、OB会の開催、10周年記念例会の開催にこぎつけ、すばらしいスタートが切れました。



サンドル・とつかメンバーを招いての前夜祭風景

これからは、具体的なフィリピンワークの支援方法について考え、資金面でもこの支援が独立して支援できる構図を構築していきたいと考えています。フィリピンワークキャンプの支援は始まったばかりです。皆さんの工夫とアイデアで今後さらなるクラブの発展とフィリピンワークキャンプの発展をお祈りいたします。最後にクラブメンバーをはじめ、クラブ外でも今回の支援活動に参加して頂いた人達に感謝をいたします。今後のグランパスクラブの進む道を見ていて下さい。ありがとうございました。

阿部一雄



横浜とつかクラブメンバー

一年計画で始まった10周年記念例会も、なんだかんだとみんなで論説をひねくり回した結果、そのほとんどを、10日にて決めてしまったという、良くも悪くもグランパスならではの、カラーが如実に現れてしまったようです。苦手な司会進行も、メンバーの機転に支えられ、洋くん始め早川氏、服部氏、コースケ、松原氏等、その持ち場をフルに発揮していただいた結果、まさしく見事に成功したのではないかと察します。

ただつくづく思い介して考えてみれば、あの一年前の一泊例会で、坂ちゃん、阿部ちゃんの意向にどこまで近づく事ができたのか？ 普段グータラしている面々の様だが、一人一人個性の強いグランパスクラブなので、全てのことに相対的にしか論議を集約できないけども、いざとなると恐ろしいほど意見の出ることに苦労しました。まー勝手に進行司会を進めさせていただいて、「すみませんでした。」と、簡単ですが、みなさんにお礼と感謝の気持ちを表させていただきます。合掌

追伸：坂ちゃん、阿部ちゃん、ご苦労様でした。何かと気苦労が多かったと思いますが、誠実な二人の気持ちがみんなを動かしたのだと信じています。次の15周年または、20周年の時はパーティー係はごめんします。 よろしく！

井川幸吉



白井西日本区理事のご挨拶

Dear members of Nagoya Grumpus Club,
We are giving our best regards to all of your members.

We are very pleased to invite you to the 20th anniversary of Charter of Incheon Sandol Club, Korea. It will be held on March the 8th, 2003. The exact time will be settled later.

We expect that you will discuss about this event in your club and let us to know how many members of your club are going to be able to join us for the ceremony as soon as possible.

Please keep in touch with Dr. Yang from now on about this event. Dr. Yang is in charge of IBC in Sandol Club for this FY.

Dr. Yang's Web address;

HW699611@hitel.net

(please pay

attention to the large character,HW)

Merry Christmas and Happy New year to all of members of Grumpus !!



サンドルメンバーと通訳のキムさんと立松さん
例会本番ではグランパスサブメンバーの李君が
同時通訳を行ってくれました。

とつかクラブからのお知らせ

名古屋訪問の際は佐々木さん始め、グランパスの皆さんに大変お世話になりました。

4クラブ合同新年会の件についてお知らせします。

日時：2003年1月9日(木)

午後6時30分～8時30分

受付午後6時より

ホスト：横浜クラブ

場所：横浜中華街 三蔵飯店

TEL 045-650-5277

地図はネットで「横浜中華街」で検索しますとゲットできます。

中央通りから市場通りを漢帝廟通り側に進んだ市場通り内の上。海料理の店です。

会費：メン8千円、メネット5千円、

コメント3千円